

会 議 録		令和 5 年 6 月 28 日 作成	令和 9 年 3 月 末 日 廃 棄
会議名	京都府北警察署協議会（令和 5 年度第 1 回）		
開催日	令和 5 年 6 月 23 日（金曜日）		
時 間	午後 3 時 08 分から午後 4 時 45 分までの間（97 分）		
場 所	京都府北警察署		
出席者	石上会長、岡本副会長、プレストン副会長、野中委員、松井委員、 小西委員、古荘委員、太田委員、有川委員、糸井委員 （欠席 作田委員） 計 10 人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、 交通課長、警備課長、広聴・相談係長 計 10 人		
諮 問 事 項	1 北警察署管内の犯罪発生状況について 2 北警察署管内の交通事故発生状況について		
会 議 内 容	1 署長挨拶 司会 副署長		
	2 会長・副会長挨拶		
会 議 内 容	3 警察署幹部・署協議会委員自己紹介		
	4 協議 司会 会長		
	(1) 諮問事項説明		
	北警察署管内の犯罪発生状況について～生活安全課長		
	【委員】私は北署の自転車安全利用プロモーターをしており、これからも交 通課と啓発活動をする予定であるが、管内の大学の活動状況はどうか。		
【警察】京都産業大学には地域安全推進隊「サギタリウスチーム」があり、 よく活動してもらっている。他の大学はチームとしての取組はないが、 大学と連携を図り、協議会などを設置して活動している。			
【委員】上賀茂神社の東一角を駐輪場として提供しているが、自転車のマナ ーが良くないという話も聞く。止めている自転車をガードマンが移動 させることもあるが、実際に盗難被害に遭っていることもあるかと思 う。自転車の盗難に対する抑止力的なものはあるか。			
【警察】犯罪発生場所の分析をしている。敷地内で多発するならばミニ検問 など制服を見せる活動をしていきたい。また、駐輪自転車にエフを付			

会 議
内 容

け、盗難に対する注意喚起を行うため「エフ作戦」などしていきたい。

【委員】私も北大路イオンの駐輪場を見て、所有者以外の者がお金を支払うことによりロックが解除され、他人が自転車を持ち出せることが理解できた。盗難被害防止に向けた啓発活動をしていかなければならないと思った。

電動アシスト自転車の盗難件数はどうか。以前はバッテリーが盗まれると聞いたが現状はどうか。

【警察】今、被害自転車の中の電動アシスト自転車の割合のデータがないため、調査の上回答する。

【委員】京都府警と京都市が協定を結び、特殊詐欺被害防止のため、録音機の貸出しを3年くらい行っている。自転車の鍵掛けについての啓発活動を行政としても行っていきたい。

【委員】平安レディースも特殊詐欺の啓発活動を行っている。私は今年、特殊詐欺防止の電話を市役所から借りており、非常に助かっている。

【委員】詐欺の電話は固定電話にかかってくるというが、詐欺のメールがスマホに送信されてくることもあるため、気を付けた方がいいと思う。

【委員】平安レディースの方が、一人暮らしの人を対象とした集まりに来てくれている。毎回何か啓発をしていただいております、助かっている。

【委員】北大路イオンの駐輪場は2時間は無料であり、機械に前輪を差し込んでロックをしても、自転車に鍵を掛けていないとお金もかからず盗まれてしまうことになる。話を聞き、鍵を掛けようと思った。

【委員】施錠忘れは実感している。北区で被害はないが、右京区にいた時には鍵を掛け忘れてすぐに盗られた。自転車は乗り捨てられており、すぐに回収はできた。

北区に住んでいる者として、3月から観光客が増えた実感はあるが、犯罪の発生は上昇傾向なのか。

【警察】現状として、人の動きとともに犯罪も、自転車盗も増えている。特殊詐欺も外に出ることが増え、増える傾向にある。新聞記事などで特殊詐欺について書いてあり、理解できていない老人が被害に遭われている。しっかりと捕まえていきたい。

【委員】自転車盗の被害申告をする人と、足代わりに使われ、すぐに返ってきたため、被害申告しない人もいると思う。感覚的に盗まれた自転車がどれくらい返ってきて、そのうち犯人を捕まえたことで返ってくる自転車はどれくらいあるのか。

【警察】自転車盗の発生は、本年5月末で50件くらいが発生しているが、検挙としては一桁である。乗り捨てや、また乗り捨てられた自転車を盗って捕まるなどがあるが、それらの還付率が手元にないため。回答は

できない。

【委員】以前、住んでいた家にはガレージがあり、自転車をシャッターの奥に鍵を掛けずに置いていたら盗難にあった。家族が一生懸命に探し、立命館大学周辺に乗り捨てられているのを見付けた。自分が歩くのが面倒だからと盗む行為は許せない。今は必ず鍵を掛けている。

主人が防犯推進委員をしており、パトロールの際、制服の警察官がいる方が補導される方もよく言うことを聞く。大きなパトロールの際には協力していただけたらと思う。

【警察】街頭活動の際は制服の効果があるため、協働活動を行っていききたい。自転車を家の中に入れていても、歩き疲れた者が自転車を持っていこうとして捕まったことがある。もっと検挙率が上がるように努力していききたい。

【委員】見守り活動に、金閣寺交番やパトカーの人に来てもらっているが、制服警察官がいると車が無茶をしない。他の学区にも来てもらえたらと思う。

(2) 諮問事項説明

北警察署管内の交通事故発生状況について～交通課長

会 議
内 容

【委員】飲酒運転はどれくらい問題になっているのか。

【警察】飲酒運転は罰則が強化されてから少なくともはなっているが、無くなってはいない。依然として飲酒運転はある。

【委員】飲酒運転により、怪我などがよりひどくなるか。

【警察】飲酒運転は、注意力が散漫となり大きな事故につながるおそれがある危険な行為であると認識している。

【委員】私も自転車安全利用プロモーターとなっているが、マナーが悪いのが目に付く。信号無視が多く、自転車通行可でない歩道を走るのもよく見掛ける。自転車の交通ルールを普及させる方法は他に何かあるか。

【警察】自転車の取締りを強化しており、今は悪質な違反は赤切符で検挙している。北署でもたくさん自転車の違反を捕まえており、検挙に至らない違反には声掛けを行い、指導もしている。法改正により努力義務化された自転車ヘルメット着用などの自転車の交通ルールを周知するため、啓発や交通安全教育を進めている。

付近住民から、終野近辺で大学生の交通マナーについて指摘されている。警察としても自転車事故防止に向けた指導を行っていききたい。

【委員】家の前を高校生が自転車で速く走る。一般的に自転車の速度は分からないが、速度基準はないのか。雨や雪の時の走行時の注意などの指導はしているのか。

【警察】自転車に特化した速度基準はない。自転車の速度は通常15km/hくら

会 議
内 容

いと言われており、少し速くても20km/hくらいであると考えられるが、速度が速く危ないと判断した自転車に対しては、注意をする場合もある。自転車はタイヤが細くて滑りやすいことから、交通安全教室で注意喚起している。

【委員】若いお母さんが前後に子どもを乗せて走っているが、事故の発生状況はどうなっているのか。分類されていないのか。

【警察】特に分類していない。自転車事故の一つであるが、子どもを乗せた若いお母さんの事故が多発しているという状況はない。

【委員】原谷から自転車がすごい速度で下りてくるため、交通指導をしてほしい。私は朝、金閣寺小学校前で啓発活動をしているが、初めは全く聞こうとしない者でも、活動が続けるとだんだんマナーが良くなってきている。

上京署管内では自転車通行区分があるため分かりやすいが、北区にはほとんどない。路面に通行区分表示をするような方向性はないのか。

【警察】自転車通行空間が大事なので、明示した通行部分を走ってもらうことが大事と思う。どこにでも通行区分ができるわけではなく、道路幅員の問題などがある。矢羽根などの表示は土木事務所との協議が必要である。場所を教えていただければ土木事務所に働き掛けるなどして、北区でも増やしていきたい。

【委員】地域交通安全活動推進委員として活動しているが、若いお母さんが自転車の規則を知らないのではないかと感じる。私自身も活動の中で再認識することもある。交通関係団体の人の地道な活動の積み重ねが大事と思っている。

自転車はスピードの問題もあるが、道路の乱横断を見ると怖い。スピードは出さないように促してもらえればと思う。

【警察】地域交通安全活動推進委員などの交通ボランティアの皆さんに協力をいただき啓発活動を実施しており、今後も地道に啓発活動をしていく必要があると思う。自転車の速度については、機会を見て指導していきたい。

【委員】私は自転車の速度と飛び出しが非常に怖い。以前、四条通の歩道を歩いており、自転車に当たられたことがある。

話は変わるが、鷹峯街道が30km/h規制になり、本当に良かった。また、道路の西側にしかなかった白線を東側にも引いてもらい、怖い思いをすることが少なくなった。

【警察】北区では自転車事故の割合が多く、事故発生の特徴の一つとなっている。速度のことも交差点のことも取組を進めていきたい。

【委員】横断歩道に歩行者がいるため止まっても、歩行者が渡らず、対向車

会 議
内 容

が走行してしまうことがある。このような場合はどうしたらいいのか。
また、高齢者には横断歩道で渡らず、乱横断している者もいる。高齢者への指導は行われているのか。

【警察】車が止まっているのに歩行者が渡らないときには、注意して通行してもらっても問題ない。歩行者優先を前提として認識してもらい、歩行者が車が先に通行するよう意思表示をしている場合などは、注意して通行していただいても構わない。

府警では、危険な横断を行う歩行者に対する指導する取組を行っている。斜め横断、車の陰からの横断、横断歩道を渡らないなどの危険な横断を行う歩行者については、引き続き指導していきたい。

【委員】今宮通北大路イオン北側でよく警察官を見掛けるのは横断歩道を見ているのか。

【警察】北署では、横断歩行者が多いイオンモール北大路北側の横断歩道を重点横断歩道に指定して取締りや啓発などの活動を強化している。警察の活動をいろいろな人に見てもらい、横断歩道における歩行者優先の意識付けを図っていきたい。

(3) その他

【委員】上賀茂神社前のロータリーは左折出入り時計回りに回るようになっているが、右折して逆回りしている者がいる。

【警察】厳密にいうと逆走になる。距離の関係から、見掛けたら厳重注意となる。

5 事務連絡

令和5年度第2回北警察署協議会は、令和5年9月に実施予定である。

以上

第1回京都府北警察署協議会の開催状況

